

1. 授業の概要(ねらい)

「中国美術の歴史—故宮博物院の文物を中心に—(1)」

北京と台北の故宮博物院は、中国4000年の歴史をものがたる、文化財の宝庫です。この授業では、双方が所蔵する名品を映像で鑑賞しながら、中国の文化・歴史・社会の本質をかんがえていきましょう。

2. 授業の到達目標

- 1、美術を中心とする、中国の通史が理解できる。
- 2、中国における、文化財の政治的意義が理解できる。

3. 成績評価の方法および基準

- ・LMSに出題する、複数回の課題への解答(90%)
- ・課題提出期限厳守の度合い、および出席回数・ログイン回数(10%)

4. 教科書・参考文献

参考文献

野嶋剛 『ふたつの故宮博物院』 新潮社

5. 準備学修の内容

特に前近代の中国史について、高校世界史程度の基礎知識はあるものとして授業を進めます。不安な人は高校世界史教科書を予習し、授業にも持参すること。

6. その他履修上の注意事項

授業時間中の私語はやめてください。30分以上の遅刻や履修態度不良の場合には、厳重に注意します。とくに映像上映中は、ほかの履修者の迷惑にならないよう、各自気をつけてください。

7. 授業内容

- 【第1回】 教員の自己紹介とガイダンス(4月15日、LMS配信)
- 【第2回】 NHKスペシャル「故宮1 神、人と共にあり—先史・殷・周—」(4月22日、対面授業)
中国史における周代までの意義
- 【第3回】 故宮博物院のなりたちと特徴(4月24日、LMS配信)
- 【第4回】 「故宮2 百家争鳴 乱世に競う—春秋戦国—」(1)(5月6日、対面授業)
春秋戦国時代の異色性
- 【第5回】 「故宮2」(2)(5月13日、対面授業)
春秋戦国時代の文化財の特徴
- 【第6回】 「故宮3 皇帝、天下を制す—秦、漢—」(1)(5月20日、対面授業)
統一王朝は何をもたらしたか?
- 【第7回】 「故宮3」(2)(5月27日、対面授業)
秦漢時代の文化財
- 【第8回】 「故宮4 書聖誕生—六朝—」(1)(6月3日、対面授業)
魏晋南北朝時代の歴史的意義
- 【第9回】 「故宮4」(2)(6月10日、対面授業)
六朝(南朝)文化の特徴
- 【第10回】 「故宮5 仏の道 はるか—五胡十六国・北魏—」(1)(6月17日、対面授業)
中国史における北方遊牧民の存在意義
- 【第11回】 「故宮5」(2)(6月24日、対面授業)
中国仏教の特徴
- 【第12回】 「故宮6 長安の春—隋・唐—」(1)(7月1日、対面授業)
南北統一と多様な文化
- 【第13回】 「故宮6」(2)(7月8日、対面授業)
花開く国際色
- 【第14回】 「故宮7 大唐の落日—唐・五代—」(1)(7月15日、対面授業)
安史の乱と顔真卿の悲劇
- 【第15回】 「故宮7」(2)(7月22日、対面授業)※祝日ですが通常授業日です※
質実と洗練の時代へ